

ごみのリユースと分別



粗大ごみリユース 事業が始まりました

8月1日から、粗大ごみとして排出された家具などを修理し、市民の皆さんに安価で販売する粗大ごみリユース事業が始まりました。リユースとは、使用済みになっても使える物は捨てずに再使用することです。

平成25年度、粗大ごみは年間208t排出されました。破碎処理後、鉄くずはリサイクルして、残りは埋め立て処理をしました。粗大ごみとして排出された物には、まだまだ使えるきれいな物もあります。

資源の有効活用とごみの減量化を進めるため、排出した方の了承を得て、粗大ごみの修繕や整備をして市民の皆さんに提供します。

■粗大ごみリユース展示広場

随時新たな家具を提供していくので展示場にぜひ来てください。

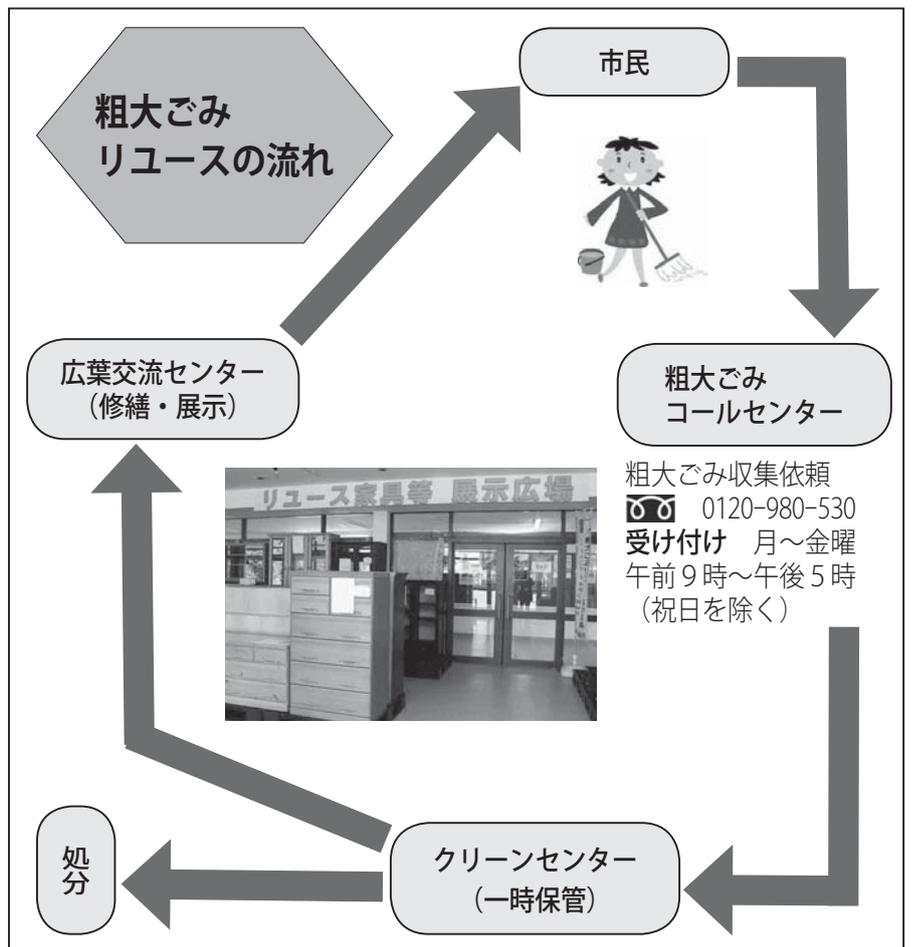
場所 広葉交流センター

開館時間 午前9時～午後9時30分

休館日 月曜（月曜が祝日の場合は次の平日）、年末年始（12月29日～翌年1月3日）

販売方法 即売方式

*申し込み多数のときは、抽選とする



粗大ごみ収集依頼
☎ 0120-980-530
受け付け 月～金曜
午前9時～午後5時
（祝日を除く）

き・た・ひ・ろごみ通信 今年度から発行しています

市民の皆さんにごみの現状をお知らせ

場合があります。
搬出方法 自分で搬出

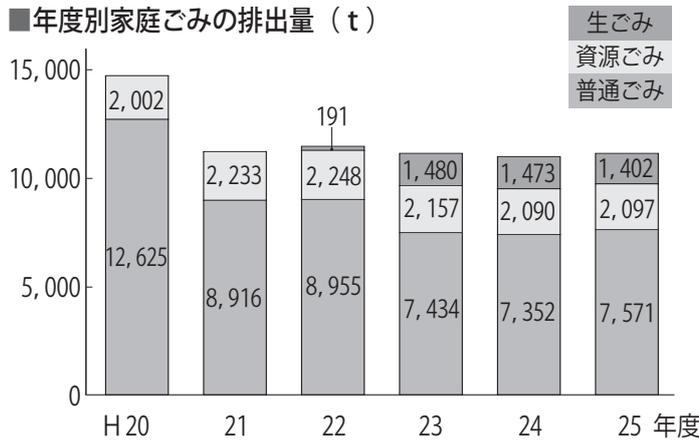
*自己搬出が難しい場合は、窓口で配達業者をお伝えします。

せし、生活に役立ててもらったため、不定期で自治会・町内会の班回覧でお届けしています。

新しい情報や、役に立つ内容を掲載しているので、ぜひご覧ください。

また、き・た・ひ・ろごみ通信で取り上げてほしい内容や、疑問・質問などがありましたら、環境課に連絡してください。

◆**処理に掛かる費用**
平成25年度家庭ごみの処理費用は、4億6074万円でした。



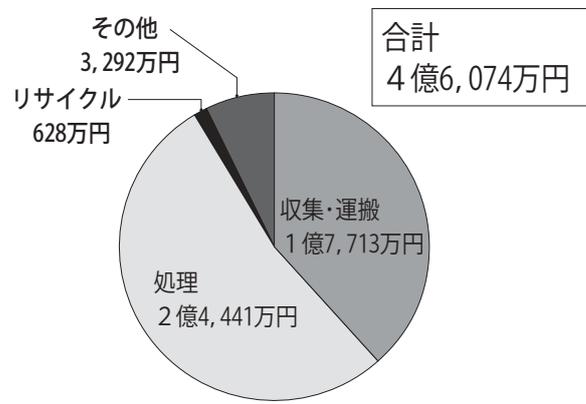
◆**家庭ごみの量**
平成20年10月から家庭ごみ有料化、23年度からは生ごみの分別が始まりました。普通ごみの量は減少傾向にあります。

**家庭ごみの量と
処理に掛かる費用**

市では普通ごみの分析を実施しておりますが、依然として生ごみの分別率は低い状態にあります。
6月の市の調査では、普通ごみのうち33・45%が生ごみでした。生ごみを分別し指定の黄色い袋で出すだけで、年間3カ月分の普通ごみを減らすこと

**生ごみの分別を
お願いします**

■**H25年度家庭ごみの処理費用**



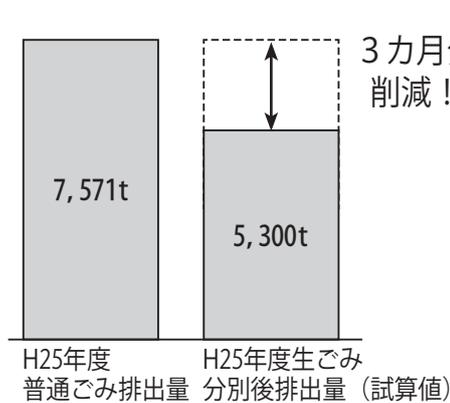
内訳は、ステーションなどから収集する費用や、処理施設の運転・管理費用、リサイクルを促進する費用、ごみ袋の作成費用などです。

- 市役所
- 小型家電無料回収ボックス設置場所
- 団地住民センター
- 農研研修センター
- 夢プラザ
- 大曲会館
- 西の里公民館

市内6カ所に小型家電の無料回収ボックスを設置しています。30cm×30cmの投入口に入れば、回収の対象となります。
小型家電からは、希少金属(レアメタル)が回収されます。

小型家電の回収にご協力ください

■**生ごみを完全に分別した場合の効果**



ができます。より一層の生ごみ分別のご協力をお願いします。



シルバー人材センター
鈴木幹雄さん (北進町)

修繕・補修で使えるようにします

私たちが住んでいるまちでも、まだまだ使えるのに捨てられてしまう粗大ごみが多く見受けられます。

私たちの仕事は、捨てられるこの有効な粗大ごみを修繕・補修して皆さんにお届けすることです。

第1回の販売では、多くの方が希望されて、担当した者としてうれしかったです。

これからも仲間と共に、もっと技術を向上して良い物をお届けできればと考えています。



修繕を待つ粗大ごみ